令和８年８月５日

千葉市長　神　谷　俊　一　様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
会長　霞　晴久

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

令和８年４月１０日付け８千市総第１４号で諮問のありました標記の件について、別紙の市民・文化部会からの報告のとおり答申します。

千葉市
08.8.05
市長
第279号

令和８年７月３１日

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
会長　霞　晴久　様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
市民・文化部会　部会長　田部井　宏明

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

令和８年４月１０日付け８千市総第１４号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり議決したので報告します。

記

１　指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価（令和７年度分）について

（議決日　令和８年６月２６日）

（１）千葉市民活動支援センター

ア　市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

イ　管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

（ア）アンケート結果より、会議室・談話室等の提供について、利用者に好評な点は評価できる。

（イ）ＳＮＳ等を使用したＰＲにより利用者の増加につながっている点は評価できる。

（ウ）団体間や市民等との交流といった横のつながりや、若者の利用促進等が課題と思われるため、今後取組みを検討されたい。

（エ）登録団体の管理について、活動実態が確認できない団体が増加した場合、登録情報を管理する負担や郵送費等の事務コストの増加が懸念されるため、活動実態の把握や登録団体を適正に整理する取組みを検討されたい。

（オ）指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、収益性の改善は認められるものの、依然として債務超過であることに変わりなく、引き続き注視する必要があると考えられる。

（２）千葉市中央コミュニティセンター・松波分室

ア　市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

イ　管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

（ア）積極的な広報活動、自主事業の展開、管理運営の迅速な対応等に注力されている点は評価できる。

（イ）職員の研修をしっかり行っていることが利用者の満足度につながっていると思われる点は評価できる。

（ウ）和の文化の促進について、施設の特性を生かした企画運営に努められたい。

（エ）指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、倒産、撤退のリスクはないと判断される。

（３）千葉市栄町立体駐車場

ア　市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

イ　管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

（ア）以前からの課題であるトイレの詰まりが頻発していることについては、定期的な高圧洗浄により適切に対応しており、利用者満足度の向上に努めている点は評価できる。

（イ）指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、倒産、撤退のリスクはないと判断される。

２　指定管理者の行った施設の管理に係る総合評価について

（議決日　令和８年６月２６日）

（１）千葉市民活動支援センター

ア　市の作成した総合評価案の妥当性について

市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると判断される。

イ　指定管理者制度の導入効果や課題等を踏まえた制度継続の検討、その他改善点等について

（ア）指定管理者制度の導入効果として、制度導入の効果がおおむね達成できていることから、指定管理者制度の継続が妥当である。